

千畳敷遊歩道

中央アルプスの至宝。
四季の魅力と感動を味わえます。

長野県天然記念物「中央アルプス駒ヶ岳」 千畳敷カール 標高2,612m

菅の台バスセンターからバスとロープウェイを乗り継ぐこと約50分で千畳敷カールへ到着できます。

ここは標高2,612メートルに位置し、氷河期時代の氷河によってカールができました。

現在高山植物の宝庫として楽しめます。マナーを守ってお楽しみください。

●千畳敷カールコース

所要時間／花回廊・約40分

夏から千畳敷カールの高山植物は6月後半から見頃をむかえます。紅葉の見頃は、9月下旬から10月上旬で、しだいに麓へとおりていきます。

■おすすめの服装

足下は運動靴かトレッキングシューズで、朝夕は冷え込みますので、1枚多めに用意しましょう。雨具、携帯は持参下さい。

■乗越浄土、極楽平方面へ行かれる方は登山装備と登山計画書の提出が必要です。

■自然保護の為に協力下さい。

- *ロープ内は、立ち入り禁止です。
- *石、枯木、花などは持ちだし禁止です。
- *千畳敷は、野生動物のすみかです。ペット類は、持ち込み禁止です。ペットホテルへ。
- *ゴミの持ち帰りにご協力ください。



チングルマ (7月上旬～8月中旬)



イワツメクサ (7月上旬～9月下旬)



コイワカガミ (6月下旬～8月上旬)



ヒメユスキシソウ (7月上旬～8月中旬)
[中央アルプスだけに咲く固有種]



シナノキンバイ (7月上旬～8月中旬)



チシマギキョウ (7月下旬～8月下旬)



アオノツガザクラ (7月上旬～8月下旬)



ミヤマクロユリ (6月下旬～8月中旬)



ミヤマシシウド (7月上旬～8月中旬)



ヨツバシオガマ (7月中旬～8月下旬)

見どころ

- 春 カール内はまだ雪が残り4月、5月は山岳スキーの愛好者で賑わいます。ショウジョウバカマやミヤマキンボウゲが咲き出します。
- 夏 うだる様な下界の暑さに比べ、千畳敷カールは爽やかな別天地。下界では見ることの出来ない可憐な花畑がカール内に広がります。
- 秋 千畳敷カールでは9月中旬頃山頂部分が色づき、10月初めにかけて、ナナカマド、ダケカンバなどが紅葉します。
- 冬 早ければ10月初旬には初雪が舞い、12月に入ると千畳敷は雪で深く覆われ、厳しくも美しい厳冬期を迎えます。